

2011年11月1日

東日本大震災 ピースボート災害ボランティア関連情報

11/5「津波防災の日」、石巻で『災害ボランティア・リーダートレーニング』が始まります。

ー 約20名のボランティア経験者が、次の災害に備えた7日間の現場研修 ー

(社)ピースボート災害ボランティアセンター(以下、ピースボート)では、東日本大震災の最大の被災地となった宮城県石巻市での支援活動が続けつつ、新たに「災害ボランティア・リーダートレーニング」を始めることになりました。第1期は、新たに定められた「津波防災の日」となる11月5日から11日までの現地7日間で行われます。

震災から7ヶ月以上が経ち、全国各地では支援活動の報告会やボランティアセミナーが開催され、来るべき大災害への備えとしての災害ボランティアの存在に大きな期待が寄せられています。しかしながら、今回の震災で明らかになったように、被災地の現場状況を的確に把握、入れ替わりの激しいボランティアたちをまとめ安全かつ機能的に動かすリーダーの不足は、大規模な支援活動を展開する上で大きな課題となりました。

東日本大震災で支援団体最大数のボランティア受け入れを行うピースボートは、この課題に取り組むべく、支援活動が続く現場での「災害ボランティア・リーダートレーニング」実施を提案。この呼びかけに、防災や災害救援の専門家、大学教授、NGO、企業などが応じた形で、プログラムを共同開発しています。ピースボートでは、今後、内容や実施場所なども改善を続けながら、数年をかけて全国各地の約1,000名のボランティア・リーダー輩出を目指しています。

以下、第1期実施概要をお送りします。ぜひ、現場での取材・報道のご検討のほど、よろしくお願いいたします。
(第2期以降の募集概要は、ホームページ <http://pbv.or.jp/> をご覧ください)

■「災害ボランティア・リーダートレーニング」第1期 実施概要

【日程・テーマ】	11/04(金)	夜	東京からバスで出発(21時15分 高田馬場シチズンプラザ前集合)
	11/05(土)	午前	石巻市内宿泊地到着、準備
		午後	オープニングスピーチ、レクチャー「自然災害とは」「災害救援とは」
	11/06(日)	午前	レクチャー「安全管理」、実地ワークショップ「被災地の安全性チェック」
		午後	実技研修「応急処置」、レクチャー「ボランティアの心構えとメンタル」
	11/07(月)	午前	移動、実技研修「テント設営・野外活動」
		午後	実技研修「炊き出し: キッチンの設営と調理」、夜テント泊
	11/08(火)	終日	研修「現地リーダーのアシスタント、反省会・支援会議への参加」
	11/09(水)	終日	実践「現地サブリーダー」
	11/10(木)	終日	実践「現地リーダー」
	11/11(金)	半日	ワークショップ「ケーススタディ・ディスカッション(支援フェーズ別)」
		夕方	全体反省会、終了式(修了書授与式)

【場所】 石巻市内(石巻専修大学:レクチャー、カスカファッション:宿泊、魚町:実地、沼津グラウンド:野外など)

【参加】 約20名(2日以上災害ボランティア経験者、若者中心)

【講師】 近藤伸也(東京大学生産技術研究所 特任研究員)、サイモン・ロジャース(セイフティー・オフィサー)
佐々木育美(看護師)、山本隆(ピースボート災害ボランティアセンター代表理事) など

● このリリースに関するお問い合わせは、

ピースボート災害ボランティアセンター

TEL:03-3363-7967 FAX:03-3362-6073 MAIL:kyuen@pbv.or.jp